

福岡県SLAニュース

福岡県学校図書館協議会
福岡市博多区東公園8番1
千代小学校 校内
令和元年9月19日 第76号

福岡県学校図書館研修会終わる

8月23日(金)福岡県学校図書館研修会が、福岡市男女共同参画センター・アミカスにおいて開催されました。平成29・30年度研究委員から2年間に渡る研究報告がありました。それぞれの学校において大変参考になる充実した内容でした。小学校・中学校・高校の研究員の皆様ご苦勞様でした。

2019年度「学校図書館用図書平均単価」

小学校	1747円	(前年度 1720円)
中学校	1829円	(前年度 1928円)
高等学校	1973円	(前年度 1863円)

全国学校図書館協議会が、2019年1月～6月期に学校図書館向けの選定会議において選定された図書を対象に算出しているものです。図書購入予算を立てる際にもご活用下さい。



第39回九州地区学校図書館研究大会 (長崎大会)報告

新時代最初の「九州地区学校図書館研究大会」が、7月30日・31日に諫早文化会館(諫早市)で開催されました。

本大会の研究主題「心をつなぎ 学びを支えよう 新しい時代の学校図書館」は、第37回鹿児島大会のテーマ「夢を育み、未来を拓く学校図書館」、また第38回大分大会のテーマ「みんなで創る、夢を育む学校図書館」が継承されています。

テーマに込められた思いとしては、「心をつなぐ」に、本との出会いを大切に、豊かな心を育む読書センター、司書教諭と学校司書が協働して取り組むの3つが込められています。「学びを支える」には、学ぶ力や情報を活用する力を育む学習・情報センター、地域や家庭と連携、ネットワークでつながり幅広く活用できる、の3つが込められており、長崎の先生方の目指す学校図書館像を見ることができました。また、「新しい時代」とは、子どもたちの可能性を探り、夢を育み、未来を拓く学校図書館でありたいとの願いが込められています。

基調提案の後、全国SLA設案理事長から、「学校図書館の現状と課題」(Ⅰ学校図書館の現状、Ⅱ学校図書館を巡る新たな状況、Ⅲ課題と展望)についての報告がありました。大変興味深い報告でした。

記念講演は、童話・絵本・純文学・ノンフィクションまで幅広く活躍されている、齋美智子先生で「詩が開いた心の扉～奈良少年刑務所 絵本と詩の教室」の演題で行われました。自らの経験から学んだ実践と、詩の創作による受刑者との心のつながりや心の解放の講演でした。児童・生徒指導さらには理解について考えさせられました。また、入所者がつくった詩の朗読など、とても感動的で心に染みわたる講演でした。

二日目は諫早文化会館で、12分科会24の実践発表でした。

福岡県からは、「図書館運営」分科会で、福岡県立筑前高等学校・三苫敏教諭に

よる、「ビブリオバトル(書評合戦)実践報告～本を通して人を知る、人を通して本を知る～」。「学校司書・司書教諭との協働」の分科会では、須恵町立須恵第一小学校・島元真理子司書教諭による、「主体的な調べ学習を促す社会科学習指導～学校司書との連携・『もっとしりたいカード』の活用を通して～」の発表がありました。

三苫先生からは、「本の良さを多くの生徒に体験させ、読書に親しむ習慣をつけさせたい。」という全職員の思いから始まった実践についてでした。「本を手取る」様々なイベントが学校全体で取り組まれ、それらを学校行事と絡めながら、三年間を見通して計画的に実践されています。なかでもビブリオバトルは、「筑前レクチュール活動」の一環として行われており、「言語活動の充実」を目的とした教育課程上に位置づけられています。この分科会では、三瀧図書館長、原章先生に指導助言をしていただきました。



島元先生からは、「学校司書と司書教諭との連携」について報告がありました。年間計画をもとに授業計画を設定し、学校司書が単元に必要な図書資料等を準備する指針としたことや、打ち合わせや準備の協力体制を充実させた、学校全体での取り組みが報告されました。また、6年生の社会科学授業では、実践(もっと知りたいカードの活用)の発表があり、「他教科や他学年にも図書資料の活用の仕方や学び方を広げて、情報センターとしての機能を充実させたい」との課題も挙げられました。



コンクールに応募を!

◇第65回全九州学校図書館コンクール 第70回福岡県学校図書館コンクール

※10月1日締め切り(自己評価表を県事務局へ)
※奨励賞は10月31日締め切り(各地区事務局へ)

◇第65回青少年読書感想文全国コンクール

※10月18日(集計表とともに、県事務局必着)
※原稿用紙を袋とじてホッチキスでとめ、応募票を右肩の上に付けてご応募下さい。
字数を超えた場合、失格となります。ご注意下さい。
※前年度より、全児童数・生徒数の報告を集計表に記入することをお願いしています。
※応募資格等のチェックを確実にお願いします。

◇第63回西日本読書感想画コンクール

※11月8日締め切り
(集計表とともに、県事務局必着)
※必要事項を記入した応募票を、応募作品の裏面右上に絵の上下に合わせて糊付けして下さい。
※作品を描く上で工夫したり苦心したりした事を、原稿用紙200字程度にまとめて作品裏に貼って下さい。

